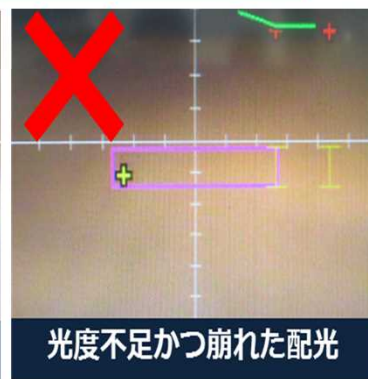
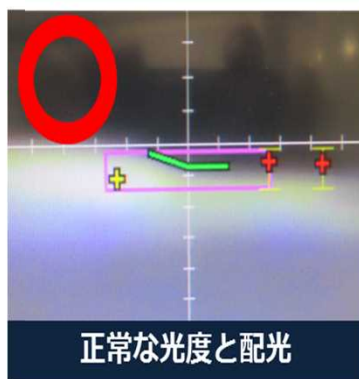


# ロービームの光度及び向き 適切な調整・整備のお願い

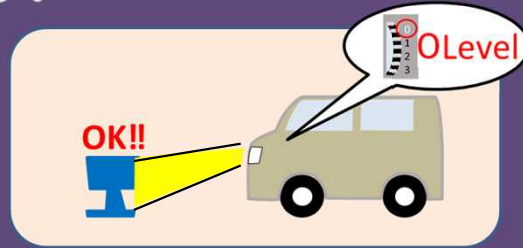
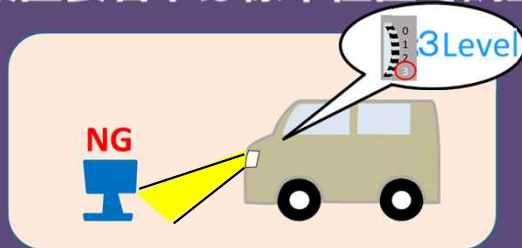
自動車のヘッドライトは樹脂製が主流です。  
ロービーム計測で基準不適合となる自動車は

- ・レンズ面のくもり
  - ・内部リフレクタの劣化
  - ・前照灯ユニットと相性が悪いバルブに交換した等により、光度が不足した状態や配光が崩れた状態のまま受検しているものがほとんどです。
- ロービーム計測対象車については、ロービームの光度及び向きが基準に適合するよう、適切な調整・整備をお願いします。

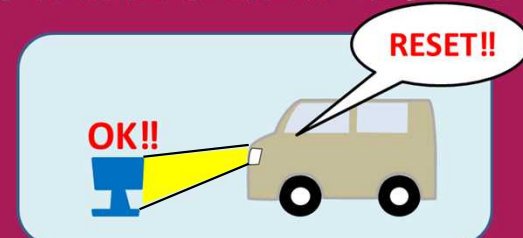
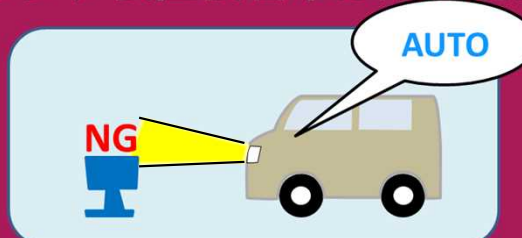


## 調整・整備の際のお願い

レベリング装置装着車は標準位置で調整願います。



オートレベリング装置装着車は調整前にリセットが必要な場合があります。



※オートレベリング装置の装着有無、リセット方法等はメーカー発行の整備要領書等にてご確認ください。

## 以下の場合には適切な調整・整備が必要です！

整備・調整には費用がかかります。料金は自動車整備工場等にご確認ください。



レンズ面のくもり



内部リフレクタの劣化



光が拡散してしまう

相性の悪いバルブに交換